

2019年日中成人スポーツ交流 実施要項
=スポーツ庁国庫補助事業=

1. 目的

日本と中国の両国政府は、日中国交正常化 35 周年を記念し、2007 年を「日中文化・スポーツ交流年」とした。これを契機として、両国における生涯スポーツに親しむ成人を対象としたスポーツ交流を実施することにより、日中両国の親善と友好をさらに深めると共に、両国のスポーツ振興を図る。

2. 交流方式

日中両国の団員が互いの国を訪問し、様々な交流を行う相互交流方式

3. 主催

公益財団法人 日本スポーツ協会

4. 共催

公益財団法人 静岡県体育協会、公益財団法人 日本テニス協会
 公益財団法人 日本バスケットボール協会、公益財団法人 日本卓球協会
 公益財団法人 日本バドミントン協会

5. 後援

静岡県

6. 内容

[派遣]

(ア) 派遣対象 (61名)

- (1) 静岡県の成人男女 (30 歳～65 歳) 56 名
- (2) 本部役員 5 名

(イ) 期間 令和元年 6 月 24 日 (月) ～28 日 (金) 5 日間

(ウ) 競技 4 競技

< 競技別人数構成 >

競技	テニス (男女)	バスケットボール (男)	卓球 (男女)	バドミントン (男女)	本部 役員	合計
人数	14	14	14	14	5	61

- ・各競技は監督、コーチ各 1 名、選手男女各 6 名で編成する。
- ・バスケットボール競技のみ男子選手 12 名で編成する。

(エ) 開催地 中華人民共和国 甘肅省蘭州市

(オ) 経費

- (1) 参加料として 1 人 1 万円の負担。
- (2) 中国内での滞在費は中華全国体育総会の負担。
 その他派遣に関わる下記の経費は日本スポーツ協会の負担。
 - 1) 集合、離散に関わる国内交通費
 (但し、自宅から日本スポーツ協会・静岡県体育協会が定める集合場所までの経費は自己負担。)
 - 2) 前泊に伴う宿泊費 (日程上、日本スポーツ協会が必要と判断した場合)
 - 3) 渡航費 (但し、パスポートの取得に関する諸経費は自己負担)
 - 4) ユニフォーム代 (※競技用ユニフォームは各競技にて準備)
 - 5) 海外旅行保険料

(カ) その他 監督・コーチは、日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格を有する者が望ましい。

[受入]

(ア) 受入対象 (61名)

- (1) 中国の成人男女 (30 歳～65 歳) 56 名
- (2) 本部役員 5 名

(イ) 期間 令和元年 11 月 25 日 (月) ～29 日 (金) 5 日間

(ウ) 競技 4 競技

< 競技別人数構成 >

競技	テニス (男女)	バスケットボール (男)	卓球 (男女)	バドミントン (男女)	本部 役員	合計
人数	14	14	14	14	5	61

- ・各競技は監督、コーチ各 1 名、選手男女各 6 名で編成する。
- ・バスケットボール競技のみ男子選手 12 名で編成する。

(エ) 開催地 静岡県

(オ) 経費 日本スポーツ協会負担